

【ASICS Runkeeper™ご利用に関する注意事項】

ROAD TO TOKYO MARATHON 2021 Virtual HALF (以下「本イベント」といいます。)の参加者の皆様 (以下「参加者」といいます。)には、本イベントご参加に際し、GPS 式ランニングトラッカーアプリケーション「ASICS Runkeeper™」(以下「Runkeeper™」)をご利用いただくことを参加条件としております。本イベントにおける Runkeeper™のご利用にあたっては、この注意事項 (以下「本注意事項」といいます。)をよくお読みください。なお、本イベントに関連して Runkeeper™をご利用いただく場合は、すべて本注意事項に同意の上でご利用いただくものとします。

【本イベント主催者の規約違反に関する免責】

- ・ 本大会への参加にあたっては、本イベント主催者たる一般財団法人東京マラソン財団 (以下「主催者」といいます。)の定めるイベント参加規約、マニュアルその他一切の主催者による指示等 (以下「イベント参加規約等」といいます。)を必ず遵守してください。参加者がイベント参加規約等に違反した場合、当該違反に対してなされる各種措置について、株式会社アシックス、ASICS Digital Inc.ならびに株式会社アシックスの子会社および関連会社 (以下併せて「アシックス」といいます。)は一切の責任を負いません。

【病気・疾病等に関する免責】

- ・ 本イベントの参加中または参加前後を問わず、参加者に発生した一切の疾病等 (疾病への罹患、受傷、身体機能の低下、持病・基礎疾患の悪化、疫病・感染症への罹患等)について、アシックスは一切の責任を負いません。
- ・ 参加者は、新型コロナウイルスその他の感染症の流行状況をふまえ、政府、厚生労働省、地方自治体、保健所、WHO (世界保健機関) 等から発表された宣言、提言、ガイドライン等をふまえ、適切な感染症対策を取りながら本イベントに参加してください。参加者がかかる感染症対策を怠ったことによる参加者および第三者への感染等について、アシックスは一切の責任を負いません。

【交通法規違反の禁止、交通事故に関する免責】

- ・ 参加者は、道路交通法その他の法律・規則・条例および交通ルール・マナーを守り、一般の交通を妨げるなど周囲の迷惑となる行為はしないでください。特に、自動車、自動二輪車または軽車両 (自転車等) の乗車中に、スマートフォン等端末の画面を注視しながら車両の運転を行うことは、道路交通法その他の法律・規則・条例等において禁止されており、違反者には刑事罰が科される場合があることを十分理解の上、正しく Runkeeper™をご利用ください。

- ・ Runkeeper™の利用に際し、スマートフォン等端末の画面を注視しながら走ることは、交通事故を誘発するおそれがあるため、十分注意してください。スマートフォン等端末の操作時は、周囲の安全を確認し、車両や歩行者の往来のない場所において行ってください。
- ・ 上記の各禁止事項に参加者が違反し、交通事故、その他の事故・事件等が発生した場合においても、アシックスは一切の責任を負いません。また、当該事故等により参加者及び第三者が被った損害については、当該参加者自らの費用および責任において賠償するものとし、当該損害についてアシックスは何らの補償も行いません。

【Runkeeper™利用に関する免責】

- ・ Runkeeper™利用時に参加者の使用するスマートフォン、タブレット等端末の性能、通信状況、利用環境等によっては、Runkeeper™が正常に作動せず、参加者の走行記録を測定できない場合や、測定結果等に誤差が生じる場合があります。また、サイバー攻撃等によるサーバーダウンその他の問題が発生し、本イベント中に Runkeeper™の正常な利用ができない状態が生じる場合があります。かかるいずれの場合においても、アシックスは一切の責任を負いません。

【Runkeeper™不正利用の禁止】

- ・ 参加者が本注意事項に違反した場合、または参加者による Runkeeper™の不正な利用が発覚した場合、アシックスは、アシックスが必要と考える措置（ユーザー資格のはく奪、利用停止、利用禁止措置を含みますがこれらに限定されません。）を取る場合があります。

以上